

第 15 回司法支援建築会議講演会

「集合住宅の“音”を巡る紛争の実態と対応」

司法支援建築会議では会議会員や建築専門家および法曹関係者を対象に、建築紛争の実態やその解決方策について年一回講演会を開催し、司法支援に関する関係者への啓発・普及活動に努めております。

今回は、集合住宅で問題となることの多い“音（騒音や遮音）”を巡る紛争の実態と紛争につながる可能性について、広く議論を行います。

主 催：日本建築学会 司法支援建築会議運営委員会

後援予定：日本建築士事務所協会連合会、日本建築家協会、日本建築士会連合会、住宅リフォーム・紛争処理支援センター

日 時：2014 年 12 月 8（月）13:30～17:15

会 場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

プログラム：

司 会 宇於崎勝也（日本大学）
副司会 中澤真司（鉄建建設）
記 録 飯田恭一（オフィス K）
角陸純一（清水建設）

1. 開会挨拶 (5 分) 13:30～13:35
上谷 宏二 (司法支援建築会議運営委員会委員長／摂南大学)
2. 基調講演「不法行為にもとづく損害賠償請求の実態」 (40 分) 13:35～14:15
片野 正樹 (東京地方裁判所 民事 22 部判事)
3. 主旨説明 (5 分) 14:15～14:20
井上 勝夫 (集合住宅の音環境に係る建築紛争と対策編集小委員会主査／日本大学)
4. 主題解説 (120 分) 14:20～16:20
 - 4-1 遮音性能基準設定の考え方と経緯 (20 分)
安岡 正人 (東京大学名誉教授)
 - 4-2 遮音性能と居住者反応 (25 分)
井上 勝夫 (前掲)
 - 4-3 音を巡る苦情への対応 (25 分)
大川 平一郎 (住環境総合研究所)
 - 4-4 裁判にみる音の紛争事例 (25 分)
中澤 真司 (前掲)
 - 4-5 音に関する設計・施工・監理の責任 (25 分)
大森 文彦 (大森法律事務所)
- (休憩) (10 分) 16:20～16:30
5. 総合討論 (40 分) 16:30～17:10
進行：井上 勝夫 (前掲)
6. まとめ・閉会 (5 分) 17:10～17:15
安達 俊夫 (司法支援建築会議普及・交流部会長／日本大学)

参加費（資料代含む）：会員 2,000 円、後援団体 2,500 円、会員外 3,000 円、学生 1,000 円

定 員：200 名

申込方法：FAX または E-mail にて「催し物名称、会員番号、氏名、勤務先・所属、電話番号」を明記のうえ申し込む。

問い合わせ：司法支援建築会議事務局 川田昭朗

TEL：03-3456-2051 FAX：03-3456-2058 E-mail：kawata@aij.or.jp